



翔鷹

アブダビ日本人学校 学校だより

令和6年度
1月号
R7.1.10 発行

明けましておめでとうございます

校長 神田 哲

新年あけましておめでとうございます。お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

8日は子供たちの声が校舎に響きました。冬休み前に2025年の「夢・目標」を考えてほしいことを子供たちに伝えました。始業式では「夢・目標」をそれぞれの学級で友達と確認し合い、1年間がんばってほしいことを伝えました。最後に私の目標を伝えました。

「1日10回以上ありがとうを言うことを目標にします。いつも感謝の気持ちを忘れないように持ち続けるためです。今日は皆さんが元気に登校してくれてとてもうれしいです。ありがとうございます。最後までお話を聞いてくれて、ありがとう。今日はおかげさまで2回ありがとうを言うことができました。」

始業式の後、花壇の世話をしている1年生のそばを通りかかりました。2人の1年生に活動の様子を尋ねました。2人の1年生がていねいに説明をしてくれましたので、お礼を伝えました。

「くわしく教えてくれて、ありがとう。」

女の子が言いました。

「あっ、3かいめ！」

思いもよらない返事でした、しかし、すぐに気がついて笑顔で言いました。

「始業式のお話をよく聞いていましたね。覚えてくれていてとってもうれしいよ。ありがとう。」

「4かいめー！」

と言った女の子の笑顔が心に残った一日になりました。

本年も70名すべての児童生徒が日々の教育活動の中で、一人一人の良さを発揮し、自らの感性を磨いていく毎日でありたいと願っております。

どうぞ、ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

第49回「小さな親切」作文コンクールでG9生徒の作文が入選に選ばれました。

周りが背を向けたとしても・・・

「小さな親切、大きなお世話」

こんな言葉があるからなのか、私は以前まで人に親切にすることが怖かった。いや、人に親切にすることが怖かったのではなく、人と違うことをすることが怖かったのだと思う。そんな私を変えたのは、「アブダビ」という環境だ。

私は中学に入学すると同時にアブダビに来た。不安で怖くて、暗く照らされない道に独りで居るような気分だった。だが、そんな私を救ってくれたのは友達だった。毎日何度も話しかけてく

れた。この小さな親切のおかげで暗い道から抜け出すことができた。日々、生活しているだけで視野が明るくなった。

ある日、小さな親切の価値を感じた。日本に一時帰国した時だ。

4月のまだ桜の咲き始めた頃の出来事だ。私は電車に乗っていた。すると、70代くらいの女性が乗ってきた。私は席に座っていたので、その女性に席をゆずろうと思った。そう思ったと同時に私は「どうぞ座ってください」と言った。この言葉が私の口から出るのにたいして時間はかからなかった。だが、私とその言葉を発した瞬間、近くにいた人全員が私の方を見たのが分かった。そんなことは初めてで怖かった。「昔の私はこうなるのが嫌で・・・」とっていると、私のゆずった席に座った女性が優しく温かい笑顔で、「ありがとう」

と言ってくれた。私は席をゆずったことを少し後悔した自分が恥ずかしくなった。そして、その女性は電車から降りるときも同じ言葉を言ってくれた。私はとても誇らしくなった。勇気を出して人に親切にしてよかったと。その後、車窓から見えた咲き始めのピンク色はどんな色よりも美しかった。

小さな親切は大きなお世話になるかもしれない。けれど、人に喜んでもらった時の嬉しさは図りきることができない。だが、友達が私にしてくれた小さな親切のおかげで私は人に親切をすることができた。

親切、人と違う行動をとることに抵抗がある人は多いと思う。その行動を冷たい目で見られても乗り越える勇気はとても大切だ。その勇気をもてた時、人は親切という行動に一步近づけると思う。

周りが私に背を向けたとしても、まだ、なお立ち向かう勇気をもっていたい。

砂漠活動 12月11日

特色ある行事の1つ、砂漠活動を行いました。この活動では、サンドボードやそり滑り、火おこし、マシュマロ焼き、さらに科学実験といった内容に取り組みました。特に火おこしの活動では、生徒たちが主体的に考え、協力する姿が見られました。活動に先立ち、全学年縦割りグループで作戦会議を行い、意見を出し合う中で、上級生が中心となって話をまとめる場面があり、学年を超えた交流と成長を感じることができました。本番では、最初うまく火がつかない場面もありましたが、生徒たちは互いに声をかけ合い、最後まで諦めることなく協力し、見事すべてのチームが火をおこすことに成功しました。自分たちで起こした火を使ってマシュマロを焼いたり、科学実験を楽しんだり、子どもたちの達成感と笑顔があふれる時間となりました。



マングローブ植樹 12月17日

G5、6の今年の総合的な学習の時間のテーマは、「マングローブと環境」です。昨年度学んだことを踏まえ、今年新たに学んだことも含めてまとめています。駐日UAE大使とJODCO主催の「日UAEマングローブ植林交流」に、G5、6児童も参加させていただきました。沖縄県立八重山高校の高校生5名やマングローブ保護の地元学生ガイドさんとの植樹を通じた交流もできました。1年前に植樹したマングローブが大きくなっており、子供たちはびっくりしていました。アブダビのマングローブは「グレーマングローブ（茎の色が灰色）」というそうです。種名は「ヒルギダマシ」といい、石垣・八重山にも分布していることを琉球大学名誉教授馬場先生より学びました。マングローブを通して、植樹そして生態系保護の重要性について学ぶことができました。



2024年 1月の行事予定			
	曜	主な行事	交流タイム
1	水	元日	
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月	冬期講習（エミラティ）	
7	火	冬期講習（エミラティ）	
8	水	3学期始業式（4時間授業）	
9	木	お別れの会 身体計測①	
10	金	身体計測②	
11	土		
12	日		
13	月	全校体育 全校集会 エミラティ集会 第12回スポーツ教室（卓球）	
14	火		
15	水	避難訓練④ 全校体育 第12回スポーツ教室（バスケット）	
16	木	委員会活動⑨	
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	全校体育	
21	火		
22	水	運動会予行 漢検オンライン	
23	木	全校体育（予行反省練習）	
24	金		
25	土	日本人会運動会	
26	日		
27	月	振替休日	
28	火	町探検（G1G2）	
29	水	委員会集会⑤（環境美化委員会）	
30	木	鷹匠体験（G7～G9）	
31	金		

2024年 2月の行事予定			
	曜	主な行事	交流タイム
1	土		
2	日		
3	月	第13回 スポーツ教室（卓球）	
4	火	合奏練習	
5	水	第13回 スポーツ教室（バスケット）	
6	木	委員会活動⑩	
7	金	新日本フィル特別音楽授業	
8	土		
9	日		
10	月	新入学編入学説明会	
11	火		
12	水	委員会集会（執行部）	
13	木		
14	金		
15	土		
16	日		
17	月	学年末テスト（1日目） 漢検オンライン	
18	火	学年末テスト（2日目） 5時間授業(EXあり)	
19	水	第14回 職員会議	
20	木	5時間授業(EXあり)	
21	金		
22	土		
23	日		
24	月		
25	火	5時間授業(EXあり)	
26	水	ラマダン集会 授業参観・学級懇談会	
27	木	5時間授業(EXあり)	
28	金		

～アブダビ日本人学校 ホームページ～

[アブダビ日本人学校 | アブダビ日本人学校はアラブ首長国連邦にある在外教育施設です。](http://isaduae.com)

isaduae.com